

## ルーキークラス

### 参加可能車両

2スト排気量80cc未満のノーマルエンジン、  
ミッション付車両及びスクーター  
4スト排気量125cc未満のノーマルエンジン、  
ミッション付車両及びスクーター

※但し、OPクラス・S80・キッズ・74車両での参加は不可。  
※上記基準に合致しない車両でも性能的に有利にならない車両であると主催者が認める場合は参加可。  
○チャンパー・マフラーの変更可。

上記条項以外はM系4クラス規則に準じます。

第1戦・第3戦のみ開催予定

## ジェネレーションクラス

### 参加可能車両

M系4クラス・NSF100HRCトロフィー・FN4&FP・  
LM17・HRCグロムカップクラスに準ずる  
特別開催クラスの車両、FN、FP4-STの参加も認める

※ルーキークラスとダブルエントリーの場合は例外的にルーキークラス参加車両での参加を認めます。

第1戦・第2戦(2レース開催)のみ開催。  
第3戦は不開催

## NSF100 HRCトロフィー

## HRC GROM CUP

### 参加可能車両

NSF100  
ホンダGROM  
(2016年以降の主催者が認める車両)の市販車、及び  
HRCレースベース車に限定される

2019年度NSF100 HRCトロフィー及びHRCグロムカップ  
規則に準じます。詳しくはHRCホームページを参照。

[http://www.honda.co.jp/HRC/  
event/nsf100hrc trophy/](http://www.honda.co.jp/HRC/event/nsf100hrc trophy/)  
[http://www.honda.co.jp/HRC/  
event/hrcgromcup/](http://www.honda.co.jp/HRC/event/hrcgromcup/)

## CBR250R Dream Cupクラス

### 参加可能車両

CBR250R

2019年度CBR250R Dream Cup規則に準じます。  
詳しくはCBR250R Dream Cupホームページを参照してください。  
[http://www.honda.co.jp/HRC/  
event/cbr250rdreamcup/](http://www.honda.co.jp/HRC/event/cbr250rdreamcup/)

## FN-4クラス

### 参加可能車両

4スト排気量125cc未満の  
国内で通常ルートで販売されている  
ホイール径10インチスクーター

- ※2バルブ125cc未満・4バルブ115cc未満は無条件で参戦可。
- ※4バルブ125cc未満の車両については、車両戦闘力の均衡を図る為の措置を適宜主催者判断で請じ、それに従うこと。
- 灯火類の取り外し可。
- メーター類の取り外し、取り付け可。(aim・パーカル等のマルチメーター不可)
- メーターワイヤー取り外し可。
- メーターギア取り外し可。
- メッシュホース(Fブレーキホース)の取り付け可。
- 油脂類(ブレーキフルード・エンジンオイル・フォークオイル・各部塗布グリス)の交換・変更可。
- 路面接触の緩和、ライダー体格差補正のための車高調整用アダプタ追加可。及び突き出し量変更のステム小加工は可。
- 路面保護、安全性確保のための車体路面接触部分の最小限の切削可。  
※但し、指定部分のみ(開催途中の変更あり)。  
※走行性能に関わる可能性のあるマフラーの切削加工は不可。  
※安全性に問題がある(強度低下等)と思われる切削加工は不可。
- タイヤ変更可。(純正サイズ変更も認める)
- ウエイトローラー変更可。
- リアサスペンション変更可。
- ×リアショックの取り付け位置、取り付け形状の変更・仕様変更は不可。
- バーエンド、グリップの追加・変更可。
- ブレーキレバーの変更可。但し、無加工の物に限る。
- ブレーキパッド交換可。
- カバー類の追加・変更可。(ライトカバー等追加、社外カウルへの変更)
- プラグの変更可。
- ×FNクラスでOKな、プラグキャップ変更、インジェクションコントローラー追加、キャブパーツ変更、アース追加、ハーネス加工、ホイールカラー変更等、専門特殊知識を要したり、コストUPといった参入に抵抗につながるものは全て不可。
- 駆動系は、同一車種でも年式による仕様変更が存在する為、その部品の使用は認めるが、変更がある場合は事前に変更申請すること(要品番提示)。変更があるのに申請のない場合、レギュレーションに合致しても失格とする。
- ×限定仕様車の走行性能に関わるパーツは、原則使用禁止。
- ×バルブすり合わせ、バルブシートカット、クリアランス調整については、基本メンテナンス範囲(サービスマニュアル記載内容)以外の方法(シートカットの角度変更等)は不可。また、規定値を超える状態への設定、加工は失格となる。その他の研磨、アタリ取りはすべて不可。

## FPクラス

### 参加可能車両

排気量50cc未満・  
ホイール径10インチスクーター

### ■エンジン関係

メインキーでエンジンが始動・停止できること。

### ■その他

- 油脂、グリスの変更・交換可。
- シートスポンジ加工可。シート地の張替え可。
- バッテリーの取り外し可。
- クーリングファンの流用可。
- マフラーの変更可。
- 駆動系の改造・変更可。
- スターター関連部品の取り外し変更可。(クランクシャフト・リアホイール改造変更不可)
- オイルポンプの改造・変更・取り外し可。
- フロントフォークの改造変更可。
- チャージコイルの改造変更及び取り外し可。
- エアクリーナーボックス・エレメントの改造・変更、取り外し可。
- ファンネルは無加工で取り付けられるものは可。

上記条項以外はM系4クラスの車両規則に準じます。

## OPクラス

### 参加可能車両

- 4スト排気量125cc未満12インチ以下の車両  
※但し、GROM・Z125・KSR110は150cc未満まで可
- 4スト排気量150cc未満  
13インチ以上17インチ以下の車両  
市販車150ccアルミフレームは125cc迄
- 2スト排気量80cc未満の車両
- MH80ノーマル車両(ノーマルエンジン)
- モタード2st 排気量85cc未満の車両
- モタード4st 排気量150cc未満の車両
- スクーター  
4スト156cc未満の車両  
2スト110cc未満の車両(アルミフレームは70cc未満)

### ■エンジン関係

- 規定排気量以外の改造可。  
※但し、レース専用エンジンは、MH80とモタードのみとし、エンジンの改造・変更不可。

### ■チャンパー・マフラー

- 変更可。  
※但し、有効な消音機能を有し、一般良識の範囲で著しく大きな排気音でないこと。サイレンサー後端がリヤタイヤ後端を超えないこと。音量・形状・取り付け不備については、車検長・大会役員が判断する。

### ■ショック・スプリング

- 変更可。  
※但し、安全性に問題のある変更改造は認めない。

### ■タイヤ・ブレーキ

- ブレーキ関係部品変更可。  
※但し、安全性に問題のある変更改造は認めない。
- 17インチ車両のレーシンググレンタイヤの使用可(MH80・モタード車両も含む)。
- スリックタイヤは17インチ車両及びモタードのみ使用可。  
※12インチ車両のタイヤはM系4クラスに準ずる。

### ■外装・フレーム

- 変更・改造可。アルミフレーム可。  
※但し、2ストスクーターのアルミフレーム使用車両には排気量制限あり。4ストスクーター・モタード・MH80はノーマルフレームのみ。

### ■その他

- ×危険な改造は不可。安全上問題のある車両は、主催者・車検長の判断で、出走を禁止する場合がある。
- 上記条項以外の改造変更可。

## 特別開催クラスについて

参加者側からの要望等により、規定以外のクラスが開催される場合、レギュレーションはそのクラスのもっとも一般的な車両規則に基づき開催するものとします。  
また、最低開催台数は7台以上となります。

## 車両規則に該当しない車両について

パーツの廃盤、入手困難等の事情により、近畿スポーツランドロードレースシリーズの車両規則に該当しない車両でも、総合的に判断し、該当クラスの車両と比較し、優位性がなく、かつ安全性に問題ない場合は参加を認める場合があります。最終的に車検長と主催者が、参加可能か不可、賞典外等を判断しますので、エントリーの前にご相談ください。事前に出場許可を得ることが出来ない場合は受付出来ません。